年間授業計画　新様式例

立川　　高等学校 令和５年度（１・２学年用）　　教科　外国語　科目　英語コミュニケーションⅠ

教　科：　外国語　　科　目：　英語コミュニケーションⅠ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　２学年　A　組～　B　組

教科担当者：　(A組：持木)　(B組：持木)

使用教科書：　(　開隆堂　Amity Englih CommunicationⅠ　)

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】	言語の動きや役割などを理解し、外国語の音声・表現、文法の知識や４技能を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】	外国語で聞いたり、読んだりしようとして、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について、的確に理解し、外国語を用いて適切に表現している。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を理解し、また尊重し、外国語を用いてコミュニケ―ションを図っている。

科目　英語コミュニケーションⅠ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
言語の動きや役割などを理解し、外国語の音声・表現、文法の知識や４技能を身に付けている。	外国語で聞いたり、読んだりしようとして、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について、的確に理解し、外国語を用いて適切に表現している。	外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を理解し、また尊重し、外国語を用いてコミュニケ―ションを図っている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	●単元名 LESSSON６ Our School 【知識及び技能】 比較(原級・比較級・最上級）の基本的な用法を身につけ、様々な場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 学校の特長について、紹介することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 高校生活でどんなことをしてみたいか、進んで話し合おうとする。 ●単元名 LESSSON７ Serendipity 【知識及び技能】 現在完了形の基本的な用法を身につけ、様々な場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 世の中にはどのようなセレンディピティがあるのか調べ、発表することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 身近なセレンディピティについて、進んで話し合おうとする。	・指導事項 Lesson６ 比較（原級・比較級・最上級） Lesson７ 現在完了形 ・教材 授業冊子 リフレクションシートへの記入	【知識・技能】 外国語の学習を通じて、言語の動きや役割などを理解し、　外国語の音声・表現、文法の知識や４技能を身に付け活用することができる。 【思考・判断・表現】 外国語で聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について的確に理解し、外国語を用いて情報や考えを適切に伝えあうことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	24
	定期考査			○	○		1
2学期	●単元名 LESSSON８ Sapeurs 【知識及び技能】 受動態の基本的な用法を身につけ、様々な場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 宝物について、ことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 サプールの人々の考え方について、進んで話し合おうとする。 ●単元名 LESSSON９ Special Makeup Effects 【知識及び技能】 分詞の形容詞的用法の基本的な用法を身につけ、様々な場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 好きな映画やテレビ番組について、紹介することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 世界で活躍するカズ・ヒロさんの生き方について、進んで話し合おうとする。	・指導事項 Lesson８ 受動態 Lesson９ 分詞（形容詞的用法） ・教材 授業冊子 リフレクションシートへの記入	【知識・技能】 外国語の学習を通じて、言語の動きや役割などを理解し、　外国語の音声・表現、文法の知識や４技能を身に付け活用することができる。 【思考・判断・表現】 外国語で聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について的確に理解し、外国語を用いて情報や考えを適切に伝えあうことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	26
	定期考査			○	○		1
3学期	●単元名 LESSSON１０ Clean Water 【知識及び技能】 関係代名詞の基本的な用法を身につけ、様々な場面で活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の生活を振り返り、どのように水分を摂っているか説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 小田兼利さんの生き方について、進んで話し合おうとする。	・指導事項 Lesson１０ 関係代名詞 ・教材 授業冊子 リフレクションシートへの記入	【知識・技能】 外国語の学習を通じて、言語の動きや役割などを理解し、　外国語の音声・表現、文法の知識や４技能を身に付け活用することができる。 【思考・判断・表現】 外国語で聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について的確に理解し、外国語を用いて情報や考えを適切に伝えあうことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
							合計 73